

第4回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日時	平成21年9月10日（木）午後1時～午後3時00分
場所	市役所4階 庁議室
出席者	酒井委員長、岩崎委員、北村委員、藤堂委員、栗原総務部長、荻原企画部長、関田まちづくり部長、高田子ども部長
議題	まとめ 1. 本日の流れの説明 2. 各施設採点結果確認及び意見交換 3. その他
議題1 議題2	●事務局より確認 児童館2件30分、以降各施設30分ずつで各委員の意見をまとめ、報告書を作成する。 ●（1）たまだいら児童館ふれっしゅ ① 応募団体名 ・社会教育センター ② 採点結果確認及び選定結果 子育て課主幹より説明 たまだいら児童館ふれっしゅについて （委員長）それでは「たまだいら児童館ふれっしゅ」からみていきます。 （委員）満点をつけた、という点はどうなのかと思う。 （委員長）契約金額について、はたして本当にこの金額に見合ったものなのかどうか、気になるところがある。 （委員長）たまだいら児童館ふれっしゅは来館者数が非常に多い。この点は高く評価してもらいたい。職員への負担（人件費）が増えてきてしまうことが考えられる。市に対し、この点は考慮してほしいと思う。 （委員）たまだいら児童館ふれっしゅの館長は中学校卒業後の子、高校生など行き場所のない子を良く積極的に面倒みてくれている。今後も続けてもらいたい点です。 （委員）3年間の経過をみると、大変評価できる。利用者のニーズ（アンケート実施）の把握をすることは良いが、把握した内容を市に対し報告すべきである。地域の諸団体、ボランティアとの関わりも評価できる。 （委員）（プレゼンにて）子どもたちの満面の笑顔の映像が多かったため良い印象を得た。子どもたちにとって、とても良い居場所だと感じた。

(副委員長) 好感がもてるというみなさんのご意見がありました。利用者のアンケートの結果の報告をという点と地域・ボランティアとの良好な関係をより深めてもらいたいという意見がありました。来館者数4万人という数字も立派です。

(委員) 5小を卒業した子がすぐにリーダーになってくれたりしている。地域に根付いているという印象です。

(委員長) 積極的に良くやっていると思う。

(委員) 幼児の子が児童館に入っていくと「こんにちは！」と愛想よくお出迎えしてくれる。良いことです。

(委員長) ではこの候補者については、選定するということにしたいと思います。よろしいでしょうか？

<異議なし>

● (2) みなみだいら児童館ふらねっと

① 応募団体名

・雲柱社

② 採点結果確認及び選定結果

子育て課主幹より説明

みなみだいら児童館ふらねっとについて

(委員長) 続いて「みなみだいら児童館ふらねっと」に移ります。来館者数2万人。金額に見合っているものになっているのかどうかという点に注意。

(委員) 社会教育センターと一緒に行事等を行っている点が良い。地域、特に南平高校の生徒との関わりが良い。たまだいら児童館ふれっしゅは入館してスタッフがすぐ出迎えてくれるが、みなみだいら児童館ふらねっとは玄関を入って左側にスタッフの事務所があるため、スタッフは出てこないことがあり、少し不満です。

(委員) たまだいら児童館ふれっしゅに比べ立地の諸条件が悪いにもかかわらず、地域に根ざしてやっている。できれば来館者数2万2千人を目指してもらいたい。利用者のアンケートで得たニーズは管理・運営に大いにいかしてもらいたい。

(委員) 個人的に社会教育センターに子どもたちがお世話になったことがある。昔と変わらず、スタッフが子どもたちと優しく仲良く接してくれている。リーダーや大きい子が小さい子に良くお世話してくれている。

(委員) 良いところは引き続き行なってもらいたい。入館した時のスタッフ対応、

出迎えは重要です。できるだけ部屋から出てきて快く応対してくれると良いと思う。心がけてもらいたい。

(委員) たまだいら児童館ふれっしゅのスタッフは本当に子どもと一生懸命遊んでいる。是非同じような対応をしてもらいたいと思う。防災時の対応について、もっとはっきりアピールしてほしかった。

(委員長) 防災時の対応の関係は、組織（行政）でしっかりしたものを持ってもらいたい。

(副委員長) 市のマニュアルにそって実施する、とプレゼンでは話していた。子どもたちの安全を確保していくということは大事なことである、ということのを再認識してもらいたい。

(委員長) 多少ばらつきがみられますが、みなみだいら児童館ぷらねっとはこちらの候補者を選定するということによろしいでしょうか？

<異議なし>

(副委員長) それでは、たまだいら児童館ふれっしゅは「社会福祉法人 雲柱社」に、みなみだいら児童館ぷらねっとは「財団法人 社会教育協会 日野社会教育センター」にお願いするということで決定いたします。

児童館 2 件採点結果確認及び意見交換終了。

<担当課退室>

●（３）日野山荘

① 応募団体名

- ・株式会社日野市企業公社
- ・株式会社レパスト

② 採点結果確認及び選定結果

地域協働課長より説明

2 社応募のうち、総得点の高いのは株式会社日野市企業公社となっております。

=主な意見交換=

(委員長) 提案された指定管理料への熱意を非常に評価した。

(委員) 年配者をターゲットに企画した温泉宿「鈴蘭小屋」とのタイアップ、若年層をターゲットにアウトドア体験のプレゼンテーションは興味深い。

	やはり経費削減のアピールはどのように実現できるか期待している。 (委員) 指定管理料の削減、集客対策等、事業への強い意欲は感じられるものの、正直言って今の運営管理の水準がキープできるか非常に疑問である。特に委託で丸投げに近い運営管理となるので、指定管理者の指導、監督は市側として十分に行わなければならないし、その責任がある。 採点結果として評価が良いのは、市が期待する削減額をクリアしているためである。「安かろう、悪かろう」にならないように注意すること。 (委員) 宿泊施設として考えた時にB社は最適だと思った。 食事内容も株式会社日野市企業公社より、季節の物を取り入れて、見た目も凄く美味しそうで、工夫されていた。 障害者や高齢者に過度な心づかいはいらないけども、それなりの思いやりを持っているとおっしゃっていたが、とても良いことだなと思った。 市が期待する削減額をクリアしていないことも理解した上でも、来年度、引き続き居てもらいたいと思った。 また、株式会社日野市企業公社は、熱意が見られなかった。 初めて行った場合は、食事内容は思いやりをこめた手作りが良いと思う。 (副委員長) 2年間であっても継続する訳だから、「安かろう、悪かろう」というような評判がたたないよう進めていってほしい。 協定に至る中で、きちんと文言で明記する部分と、指定管理者の指導、監督を市側の責任で十分に行っていく工夫をすること。 例えば、宿泊された方のアンケートを取るなどを考えてほしい。 これから財政危機になってくるに伴う指定管理のあり方について、担当課も、これを機に制度自体の仕組みをきちんと考えること。 また、担当課は、指摘があった内容について、この2年間で管理し、この経過を忘れないようにしていくこと。 (委員長) 今回の指定管理者制度自体の問題について、どう感じたか、これからこうしたいということなどをまとめたい。 (委員) 株式会社日野市企業公社に引き継ぐ時には、この経過を説明し、わかっていただいた上でお願いしてほしい。 (委員長) いろいろなご意見がありましたが、2社応募のうち、総得点の高い株式会社日野市企業公社が候補者として考えられるがいかがでしょうか。 (全委員) 意義なし (4) 市民農園 ① 応募団体名
--	---

株式会社日野市企業公社

=主な意見交換=

(委員長) 概ね高い評価をした。金額面で努力をしている。指定管理者としてよくやっている。

(委員) 安い管理料の中でよくやってきてる。野菜作りの講習会などサービス面でも努力をしている。

ただ、市民農園の落選者に対する心づかいは必要。

(委員) 市内の企業としてできるのは当たり前だが、かなり努力をされてると感じた。美観維持と清潔な環境作り（特に、秋から冬にかけて）の徹底を図ってもらいたい。また、市に対しては、受益者負担という観点から使用料の見直しを考えてもいいと思う。

(委員) 水まわりに関して、雨水を利用して農業用水として活用できるような体制を積極的に進めてもらいたい。また、落選者がでないような体制づくりを望む。

(委員長) 事業として考える問題があり。市としての市民農園に対する方針、目的を明確にしてほしい。例えば、農業そのものの位置付けを市民に啓発すれば、おのずと市民のマナーの意識も高まり、市としての負担も減るのではないか。

(産業振興課長) そのことについては、都市農地の保全、農業への啓発を進めていき、使用料もその位置付けから見直していきたいし、援農へとつなげていきたいと思います。現状について、同料金、同区画面積となっていますが、そこも柔軟に考えていきたいと思います。

(委員長) 意見も出揃いました。市民農園の候補者として、株式会社日野市企業公社でよろしいでしょうか。

(全委員) 意義なし

(委員長) 候補者はすべて決まりました。次回の委員会は10月9日です。まとめを作成しておきますので委員会で確認後、市長に提出したいと思います。

～第4回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～